

おかげさまで創立65周年



西尾ロータリー Weekly

2022-23年度 鳥山会長テーマ ～持続可能な未来への足がかり～
第3092回例会 令和5年1月17日(火) 天気:晴 No.21

2022-23年度
RIテーマ



イマジン
ロータリー



会長 / 鳥山欽示 幹事 / 山崎克弥

クラブ会報委員 鳥居慶輔 / 松本容明 / 矢橋和也 / 羽佐田芳和

例会日:火曜日 12:30 例会場:西尾コンベンションホール

事務局:西尾市永楽町3-45 西尾信用金庫中央支店内204

TEL:0563-54-7770 FAX:0563-54-7050 URL:http://www.nishio-rotary.org

【本日のプログラム】

司 会 本田正則例会運営委員長

スピーカー NPO法人ASTA 松岡成子氏

斉 唱 「我等の生業」

食 事 福きたる



〔会長挨拶〕



先日の新年例会は太鼓も入れ、盛大に開催されました。親睦委員会の皆さん、お疲れ様でした。良い新年のスタートが出来たと思います。マラソンで言えば折り返し地点を過ぎたところですよ。気を引き締めて後半を進めていきたいと思っています。

先日、会員だった榊原正人君の葬儀に参列してきました。出棺まで見送り、悲しい思いをいたしました。彼とは恵保育園で子どもが近かったもので、約30年の知り合いです。豪快な性格でとても良い人間でした。先輩方では、鳥居清澄さんも豪快な方で、いつもサントリーローヤルを差し入れに持ってきて豪快に喋られたのを思い出します。葬儀の場に出ると、一期一会という言葉が思い起こします。我々のクラブも皆さんと交流を深め、1回1回しっかり友情を温めて頂くことが会の趣旨だと思います。お別れの会に接すると、あの時もう少し喋っておけば良かった…と思います。彼を偲び、お別れは悲しいですが定めでもあるため、粛々と受け止めたいと思います。次回の会長挨拶からは健康についても話していきます。健康が土台にあって、会社やロータリーなどがあります。私も自称・健康オタクなので、しっかりお話したいと思っています。

〔委員会報告〕

〈出席委員会〉榊原茂太郎委員長

本日の出席数 55名

欠席数 17名

出席率 76.06%

〈スマイルボックス委員会〉犬塚富雄委員長

山崎周彌君 楽しい事が正月過ぎて沢山ありました。心配なことも過ぎ去って結局安心です。

榊原康正君 1月4日自宅階段にて頭から落ち意識不明。救急車で市民病院へ。死ぬと思ったが、えんま大王にまだ修業が足りないと追い返されました。

田中正規君 新年例会は皆様の元気が伝わっていました。令和5年も燃えていきましょう。

三浦康彦君 お陰様でみどりが30年間続けて発刊できました。30周年記念号として表紙を徳川家康の銅像にしました。ご覧下さい。

加藤浩道君 選挙管理委員長に就任しました。羽佐田さんの後を継いで頑張ります。2月5日の愛知県知事選挙の投票に行きましょう。

杉田明弘君 山旺建設様 新社屋完成おめでとうございます。益々のご発展をご祈念申し上げます。

鳥山欽示君 NPO法人ASTA 松岡成子様 本日は宜しくお願いします。

山崎克弥君 本日の卓話者 NPO法人ASTA 松岡成子様ご来訪感謝いたします。

遠山順子君 本日はMUFGの社会貢献活動の一環で性的マイノリティに関する卓話を行います。是非楽しみに！

杉浦 広君 遠山さん講師紹介をお願いします。松岡さん勉強させて頂きます。

朝岡 正君 石川竜司君お世話かけます。

〔卓話〕

NPO法人ASTA 松岡成子氏



LGBTQ+について、WHOでは精神疾患ではないと正式に発表しています。日本でも2020年にパワーハラスメント防止法の改正でSOGIハラとして義務化されました。LGBTQ+とは性的マイノリティのことです。Lはレズビアン（女性同性愛者）、Gはゲイ（男性同性愛者）、Bはバイセクシャル（両性愛者）。この3つは性的指向で、レズ・ホモ・オカマは差別的表現を含むので使いません。漢字にも注意が必要で、自分で選び取ることでできる嗜好ではなく、その人が持って生まれた在り様である指向です。Tはトランスジェンダーで、戸籍上の性別と自認している性別が一致していない人のこと。そして、Qはクイアー・クエスチョニングで、クエスチョニングとは分からない・決めたくないという人のこと。クイアーはLGBTQ全体を含むような表現と同じように使われています。+はXジェンダー（ノンバイナリー）のことで、性自認が男女どちらでもない、どちらも備えている、流動しているといった人のこと。アセクシャル：性的に他者に興味を抱かない人、アロマンティック：恋愛感情を他者に抱かない人という言葉もあります。世の中には男女だけではない、恋愛をしない人が当たり前にいるということを知ってください。日本では性的マイノリティが7.6%いると言われています。これは左利きやAB型の人口と同じくらいです。日本の6大名字（鈴木・佐藤・田中・高橋・伊藤・渡辺）よりも多い数です。それくらい当たり前にいるのです。

私は当事者の親という立場でこの活動をしています。現在28歳になる子どもが20歳の時にカミングアウトを受けました。当時の私は全く知識がなく、知識のない私は知らない間に子どもをたくさん傷つけていました。悪気なく相手を傷つけている状況をマイクロアグレッションと言います。子どもに聞くと、中学生の頃「彼女出来た？彼女作らないの？」と聞かれたことに対して1度でも良いから「好きな人出来た？」と聞いてほしかったと言っていました。笑いを取るために言う「アッチ系？」や「女子力高いね」といった言葉の裏側で誰かが傷ついている人がいるかもしれないことを知ってください。

世界では、33の国と地域で同性同士の結婚が認められています。逆に中東では刑罰や条件によっては死刑判決が下される国もあります。日本は処罰も守る法律も無い手付かずの国です。G7の中で同性同士の結婚が認められていないのは日本だけです。全世界80カ国でLGBTに対する差別禁止法もしくは平等法という人権に関わる法律が作られています。この法律が無いのもG7の中では遂に日本だけとなりました。

ALL Y（アライ）という言葉があります。これは主に、性的マイノリティの人々を理解し、支援するという考え方、あるいはそうした立場を明確にしている人のことを指します。味方を意味するアライアンスのアライという言葉に由来しています。ASTAでは、すべての違いに対して味方でいられる人のことをALL Yと呼んでいます。誰もが誰かのALL Yになれます。

LGBTQ+のシンボルカラーである6色のレインボーのフラッグを掲げ、多様性を大事にしていることを表明している企業も増えています。このレインボーはグラデーションです。ここにはLGBTQ+、性的マイノリティの人だけが当てはまるわけではないと思っています。誰もが多様性というグラデーションの中の当事者だと思える日が来たら、その時初めて多様性がリアルに広がっているのではないかと思います。

最後に、カミングアウトは非常に勇気がいることです。カミングアウトされるということは、それだけ信頼されているということです。どうか自分の言葉で返してあげてください。そして、何か困っていることはないかを聞いてあげてください。話を聞いたときは、誰まで知っているのか、誰まで話して良いかの確認が必要です。これはハラスメント防止法に該当するアウティングに直結します。

最後に、カミングアウトは非常に勇気がいることです。カミングアウトされるということは、それだけ信頼されているということです。どうか自分の言葉で返してあげてください。そして、何か困っていることはないかを聞いてあげてください。話を聞いたときは、誰まで知っているのか、誰まで話して良いかの確認が必要です。これはハラスメント防止法に該当するアウティングに直結します。

